

NOGAI

Sとっとり

2014年
初夏号

vol.2

topics

第1回 通常総代会

遅霜で果樹に大被害

平成26年産 大豆共済加入推進中



組合長から、みなさまへ

初夏の風が稲田をわたるこの頃ですが、組合員各位にはご健勝で活躍の事とお慶び申し上げます。日ごろより農業共済組合の事業に何かとご協力を賜り誠にありがとうございます。ご案内のように県下3組合と連合会が合併し、本年4月に鳥取県農業共済組合としてスタートしてから早2ヵ月が経過しました。私は初代組合長に選任を頂きその重責に身の引き締まる毎日ですが、今日までの経験を活かし役職員の支えを頂きながら先頭に立って頑張る決意でいますので、旧に変わらずご協力を賜りますようによろしくお願い申し上げます。

新たな組織に大きな期待が寄せられるこの頃ですが、新組合は早速に大きな試練に立たされました。4月15日には遅霜が降り全県的に梨や柿が凍霜害に遭い、地区によっては壊滅的な打撃を受けました。県には防除や緊急融資、

利子補助など検討して頂いていますが、何と言っても頼りになるのは農業共済制度であり、農家の期待を裏切らない共済金の支払いに万全を期すように指示しているところです。

さて、国においては平成26年度から新たな農業・農村政策として、農地中間管理機構の創設、経営所得安定対策の見直しなど4つの改革を打ち出しましたが、今後10年間で担い手への農地集積を全農地の80%、法人経営体数を5万法人に増やす等の大胆な農業構造改革の目標を定めました。40数年ぶりの大改革ですが、農業共済制度も収入保険について検討が開始され、平成26年に全国で個人経営体3079戸、法人経営体1049戸の所得状況等を調査、研究し、平成30年より制度を実施しようとするものです。総ての農業収入を保険に付すと言うもので、白ネギやブロッコリー、らっきょうなど従来

共済目的でなかった作物の収入についても対象となり期待できる面もありますが、「共済」と言う助け合いの理念よりも「保険」のイメージが強くなると思われます。

いずれにしても、多発する異常災害などには財政基盤のしっかりした保険者でなければ対応できないと考えられ、そのための1県1組合化と捉えています。TPP交渉の行方など農業をめぐる情勢は予断を許しませんが、如何なる状況になっても「いのちの産業」である農業を支え、農家の立場に立った農家の為の組合を目指して頑張っておりますので、今後ともよろしくお申し込み上げご挨拶といたします。

平成二十六年六月吉日

鳥取県農業共済組合長

坂本 昭文

役員紹介

合併初年度のため任期は平成27年3月31日までの1年間となります。(通常は3年です)

組合長理事

坂本 昭文
(南部町)



副組合長理事

前田 正雄
(北栄町)



理事

霜田 英之
(鳥取市)



理事

林 章治
(鳥取市)



理事

岡垣 健児
(八頭町)



理事

山中 眞守
(智頭町)



理事

中原 一紀
(鳥取市)



理事

山脇 優
(倉吉市)



理事

佐々木 敬敏
(倉吉市)



理事

川本 正一郎
(琴浦町)



理事

眞山 秀樹
(琴浦町)



理事

松林 貢
(米子市)



理事

山口 隆之
(大山町)



理事

鹿島 功
(大山町)



理事

上谷 修
(日野町)



代表監事

西村 紳一郎
(鳥取市)



監事

寺地 政明
(湯梨浜町)



監事

黒見 憲治
(大山町)



監事(外部)

岸本 秀正
(鳥取市)



第1回 通常総代会を開催

第1回通常総代会が、平成26年5月30日(金)に北栄町「大栄農村環境改善センター多目的ホール」で開催され県内各地から151名(うち書面決議42名)の総代が出席しました。

議長に選出された田淵義弘総代の議事進行により、平成26年度事業計画など全10議案が原案どおり可決承認されました。



挨拶を述べる坂本組合長



議長を務める田淵総代

議 事

第1号議案

業務報告書承認の件「平成25年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分(不足金処理)案」

第2号議案

平成26年度事業計画並びに収支概算書設定の件

第3号議案

平成26年度事務費、防災賦課金徴収方法決定の件

第4号議案

無事戻金支払額決定の件

第5号議案

特別積立金取崩しの件

第6号議案

平成26年度役員、損害評価会支所部会委員、共済部長及び顧問報酬額決定の件

第7号議案

平成26年度借入金最高限度額等決定の件

第8号議案

平成26年度余裕金預入先決定の件

第9号議案

損害評価会委員及び家畜診療所運営委員選任承認の件

第10号議案

事業計画及び事務費賦課変更に伴う附帯決議の件

表彰

全国農業共済協会会長表彰

建物共済の部

平成25年度に建物共済の加入推進に努め、組合に対して多大な貢献のあった共済部長

南部町 青 砥 昇
 大山町 山 内 郁 夫
 日南町 福 田 英 夫



全国農業共済協会会長表彰を受ける青砥さん

鳥取県農業共済組合長表彰

事業功績者の部

多年にわたり事業運営や事業推進に特に貢献した基礎組織役員等

鳥取市 森 山 芳 明
 鳥取市 林 重 美
 鳥取市 梶 川 長 治
 鳥取市 福 田 収
 鳥取市 森 井 覚
 鳥取市 谷 口 好 宏
 鳥取市 石 本 明 弘
 鳥取市 小 木 敏 雄
 鳥取市 松 岡 清 祐
 鳥取市 西 谷 隆 徳
 湯梨浜町 小 谷 勝 利
 北栄町 山 辺 美 徳
 倉吉市 島 池 浩 徳
 倉吉市 牧 一 敏
 三朝町 遠 藤 勝 太 郎
 倉吉市 福 光 達 實
 琴浦町 川 本 昭 一
 琴浦町 沖 本 直 秋
 米子市 龜 山 時 夫
 米子市 表 政 男

建物共済の部（共済部長）

平成25年度に建物共済の加入推進に努め、組合に対して多大な貢献のあった共済部長

南部町 須 山 正
 伯耆町 宅 野 徹
 日吉津村 坪 内 直
 大山町 瀬 尾 喜 義
 日南町 山 崎 寿 秀
 日南町 法 橋 勲
 江府町 砂 口 利 雄
 江府町 下 垣 吉 正

建物共済の部（集落）

平成25年度に建物共済の加入推進に努め、組合に対して多大な貢献のあった集落

鳥取市 岸 森 孝 弘
 倉吉市 矢 木 康 雄
 倉吉市 塚 根 和 宏
 米子市 松 井 公 明
 大山町 森 下 将 晴
 鳥取市 福部町高江集落
 鳥取市 上光三組集落
 米子市 立 原 集 落
 米子市 淀江九区一集落
 大山町 石井垣集落

組合員の代表 総代が決定

総代は、組合員の代表として、
総代会に出席し組合員の意思を決定する
重要な役割を担い、任期は3年となっています。

よろしく
お願いします



旧鳥取市

鬼小徳田前福竹山坂中上小平山花西橋坂
谷安中口田田下本村田林林田山尾本本
芳尚雅力和敏秀道喜芳寿哲義勇英義泰匡
登己人雄則雄郎夫男昭一夫博雄夫昭人範

八頭町・若桜町

村茗岩小坂上林山木横西西 山濱吉西小田川山湯
口荷見畑本月 根下山谷尾 里崎田垣谷嶋上田谷
眞主正幸 正俊晴和啓俊 富孝保善幸京勝浄晃
一吉明規泉清晴雄正男郎二 久雄雄寛次一温志生

旧岩美郡

旧気高郡

小瀧山浜土中平門 岡谷谷岡小西竹山加田谷北田浅
西 本田橋原井脇 本口口田林尾村崎田中口尾湊田
正光寿道武幹茂晴 甚陽善 實誠 朝 富義義
美義明雄夫雄樹美 郎郎彦功夫一豊淳弘彦敏行弘昌

旧河原町・旧用瀬町・
旧佐治村・智頭町

倉吉市

岡本	有澤	平尾	藤田	長井	河原	植原	新利	湯梨浜町	石賀	福光	名子	筏津	岩本	田村	中西	柿山	大前	長谷川	山根	福田	福井	岸田
弘一	誠毅	弘一	誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	湯梨浜町	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達
誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	誠毅	湯梨浜町	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達	成達

三朝町

河上	那須	大須	上本	河野	藤田	語堂	川本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本
高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典
高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典

北栄町

宮川	杉本	宿見	石田	谷口	森本	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶	石寶
幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友
幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友	幸友

琴浦町

河上	那須	大須	上本	河野	藤田	語堂	川本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本	岩本
高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典
高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典	高典

米子市・境港市

渡部	高西	中坂	灘脇	仲田	小林	小田	北嶋	田守	岩崎	遠藤	田平	山川	生田	米子市	境港市
武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史
武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史	武史

南部町・伯耆町

田村	杉浦	安達	岡本	遠藤	荒井	板持	潮計	加納	種田	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊	渡邊
久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真
久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真	久真

日吉津村・大山町

高石	中口	山下	山熊	大塚	種田	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野	吉野
達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和
達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和	達和

日南町・日野町

龜田	中川	久代	山代	秦川	林克	矢野	西村	三森	中村	櫃田	櫃田	櫃田	櫃田	櫃田	櫃田
武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正
武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正	武正

遅霜でナシ・カキに大被害発生!

4月15日早朝、気温が氷点下となり、共済組合独自で行っている気温観測地点では午前5時以降に南部町でマイナス3.8度、八頭町でマイナス3.0度を記録しました。



霜により変色したナシの花

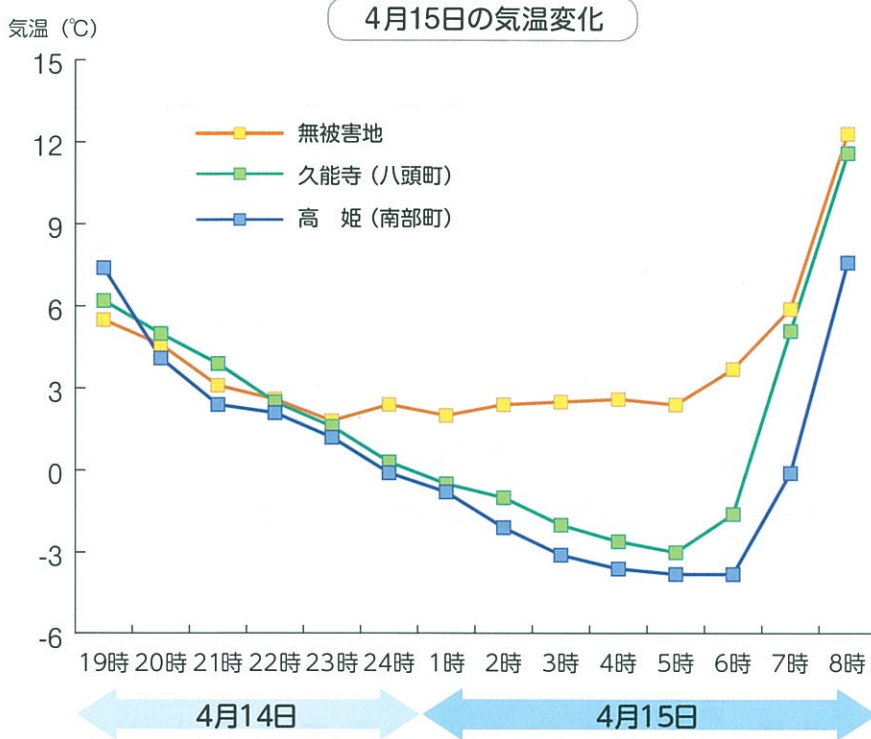
この霜の影響により、ナシ・カキともに一部の園地で収穫が見込めなくなるなど甚大な被害となっています。

ナシは霜により交配前後の花のめしべ等が結実不良となった他、幼果にアザが見られるなど今後収穫時の品質低下が心配されます。

カキは、展葉時期と重なり新芽が枯死するなどの被害となりました。



霜により枯死したカキの葉



NOSAIでは霜被害園の追跡調査を実施しています。



NOSAIの気温観測

県下9箇所に観測点を設け、一定時間ごとの気温を自動で観測しています。この観測データについては今後の損害評価の裏づけとして活用します。

9箇所の内訳

- ナシ園 (東部1、中部3、西部1)
- カキ園 (東部2、西部2)

※鳥取県が発表した被害概況 (5月21日時点) によると、ナシやカキの被害が3市6町で確認されています。

■ 被害面積 70.4ha ■ 被害額 402,427千円

畑作物 (大豆) 共済

平成26年産 加入推進中です

“もしもの時”を見据えた準備

大豆は、雨が多ければ湿害、少なければ干害といったように、天気の影響を受けやすい作物です。

毎年、湿害・干害による発芽不良、またはイノシシなどによる踏み込みの被害が発生しています。そのような災害に備えるために、大豆共済へ加入し、安定した経営を確立することをお勧めします。

また、経営所得安定対策の申請者は高い補償額を選択することができます。

申込期限 7月10日までにお申し込みください。

加入方式

加入方式	共済金支払いの対象となる被害
一筆方式	耕地ごとの減収量が、基準収穫量の3割を超える被害の場合
半相殺方式	農業者ごとの減収量が、基準収穫量の2割を超える場合
全相殺方式	農業者ごとの減収量が、基準収穫量の1割を超える場合

※加入資格：共済目的（白大豆、丹波黒、その他黒豆）ごとに5アール以上栽培する農家です。
作付する全ての耕地について申し込みが必要です。
肥培管理等が著しく粗放・放任的な栽培（捨てづくり、未成熟なまま収穫される大豆等）は加入できません。

選択できる10kg当たりの補償額一覧表

類区分	農家	単位当たり共済金額 (円/10kg)									
		第1位	第2位	第3位	第4位	第5位	第6位	第7位	第8位	第9位	第10位
1類	経営所得安定対策 交付金の申請者	2,900	2,610	2,320	2,030	1,740	1,020	920	820	710	610
	上記以外の生産者	1,020	920	820	710	610	—	—	—	—	—
2類	丹波黒	4,040	3,640	3,230	2,830	2,420	—	—	—	—	—
3類	その他黒大豆	2,820	2,540	2,260	1,970	1,690	—	—	—	—	—

狩猟免許 案内

鳥取県では、鳥獣害対策の一環として、狩猟者の育成が求められています。
(※狩猟又は有害鳥獣捕獲を行うためには、狩猟免許の取得、有害鳥獣捕獲許可等が必要です。)

	狩猟者養成講習会 (受講料無料・別途テキスト代必要)		狩猟免許試験			問い合わせ先	
	受付締切	試験日	受付締切	試験日	試験日	問い合わせ先	問い合わせ先
鳥取会場	6月22日(日)	鳥取市文化センター	7月16日(水)	7月27日(日)	鳥取県東部庁舎	東部生活環境事務所 生活安全課	0857-20-3676
倉吉会場	1回目	鳥取県立倉吉未来中心	8月13日(水)	8月24日(日)	鳥取県中部総合事務所	中部総合事務所 生活環境局 生活安全課	0858-23-3149
	2回目	鳥取中央農業協同組合本所	11月19日(水)	11月30日(日)			
免許の種類	網猟、わな猟、第一種銃猟(装薬銃・空気銃)、第二種銃猟(空気銃)					※詳細については、各問い合わせ先をお願いします。	

平成26年度 無事戻金支払額が決定！

無事戻しは、対象となる事業に過去3年間（平成23年度～25年度）の加入があり、その間に共済金支払いの対象となっていないか、掛金に対して受け取った共済金が少ない加入者に対して、共済掛金の一部を返還する制度です。

平成26年度無事戻しの金額は、総代会において下記のとおり決定しました。いずれも、9月末までに交付予定です。

	対象組合員数	無事戻金支払額
農作物共済（水稻）	11,762人 以内	15,029,210円 以内
畑作物共済（大豆）	136人 以内	1,461,860円 以内
園芸施設共済	652人 以内	4,021,965円 以内

（その他事業については実施していないものがあります）

農機具リサイクル広場



使わない農機具を紹介します

～農機具リサイクル広場への出品をお待ちしています～

掲載を希望される方は、最寄りの各支所に

- 機種名 型式 メーカー
 購入年 保管地区 希望価格 をお知らせください。

募集締めきり 平成26年6月30日（月）

当組合は紹介のみで売買に関する交渉等については関与しません。また、売買に伴うトラブルや購入後の故障等についても組合では受け付けませんので承知の上、ご利用くださいますようお願いいたします。



あいサポート団体に認定されました

あいサポート運動は、誰もが、多様な障がいの特性、障がいのある方の困りごとなどを理解し、障がいのある方に対して手助けや配慮を実践し、暮らしやすい地域社会を一緒につくっていく運動です。

5月28日に知事公邸でおこなわれた認定書授与式で、当組合もあいサポート団体の認定を受けました。今後も研修などを継続的に実施し、実践できる組織を目指します。



早期支払いのために

家具類（テレビ等）の落雷事故、農機具の事故が発生した場合、すぐに組合へ連絡してください。

事故により修理に出された場合は、必要書類の早期作成を依頼してください。

- ・建物共済 落雷証明書等
 - ・農機具共済 請求書
- （修理明細がわかるもの）

掛金の自動振替登録は お済ですか？

農林水産省の指導により、現金の取り扱いをなくす取り組みをしています。

取扱金融機関については、各支所にお問い合わせください。

現金で納入された場合

後日、現金納入の確認書類を送付しますので、お手数ですが返信していただきますようお願いいたします。

農業共済新聞購読者サービス

昔見たあの記事 お探しします

調査して入手できる場合は提供します。

小冊子プレゼント

オリジナル小冊子を

希望者に提供します。

- ・小冊子「もっとおいしく干し野菜」
- ・小冊子「野生鳥獣の被害対策」

※創刊号で小冊子は全員配布かとの問い合わせがありました。が、部数に限りがあるため希望者のみとしています。お詫びして訂正させていただきます。



農業共済新聞は、月4回水曜日発行で購読料は年間4,680円です

※詳しくは各支所までお問い合わせください。

購読者様限定（新規の方もOK）

第1回理事会・監事会合同会議 平成26年4月1日（火）

- 1 諸内規則の施行について
- 2 参事その他の職員の任免について
- 3 総代選挙日程について
- 4 損害評価会支所部会委員の任命について
- 5 損害評価員及び共済部長の委嘱について
- 6 鳥取県農業委員会議員の選出について
- 7 市町村農業委員会委員の推薦について
- 8 本所の役員執行体制について
- 9 理事委員会の設置と配属について
- 10 支所業務担当理事の設置について
- 11 役員報酬額について
- 12 余裕金運用委員会の設置について
- 13 事業の業務受委託契約について
- 14 家畜共済事業保険関係について
- 15 家畜共済事故関係免責基準について
- 16 建物、農機具共済約款及び免責基準について

第2回理事会・監事会合同会議 平成26年5月16日（金）

- 1 諸内規則の一部変更（案）について
- 2 平成25年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分（不足金処理）案について
- 3 平成26年度事業計画並びに収支概算について
- 4 平成26年度事務費、防災賦課金徴収方法について
- 5 無事戻金支払額の決定について
- 6 特別積立金取崩について
- 7 平成26年度役員、損害評価会支所部会委員、共済部長及び顧問（弁護士）の報酬額について
- 8 平成26年度借入金最高限度額等について
- 9 平成26年度余裕金預入先について
- 10 損害評価会委員及び家畜診療所運営委員の選任について
- 11 第1回通常総代会の開催日時、場所及び附議する議案について
- 12 鳥取県農業共済組合支所運営協議会規約（案）について
- 13 リスク管理に係る基本方針等について
- 14 県農業会議員の推薦について
- 15 コンプライアンスプログラムの設定について
- 16 職員の採用について
- 17 表彰について
- 18 組合事務所建設について
- 19 県道拡張に伴う家畜診療所東部支所敷地売却等について
- 20 共済部長、損害評価員の委嘱・任免について

各支所の連絡先 …… 東部支所／0857-27-5331 中部支所／0858-37-5252 西部支所／0859-22-1001



NOSAIとっとり 2014年初夏号
編集・発行 鳥取県農業共済組合
TEL／0857-22-8591

2014年6月発行

〒680-0841 鳥取県鳥取市吉方温泉3丁目811
FAX／0857-27-3414 Email／nosai31@tottori-nosai.jp

NOSAIとっとり

検索